

静岡県漁業協同組合連合会
1049 静岡市追手町 9-18
15.7.4 ☎ 054-254-6011
編集・発行 = 指導部漁政課

県水産試験場村松場長より開会の挨拶が述べられた後、2つの講演が行われました。

講演は、「食品のトレーサビリティその現状と課題」と題して、独立行政法人農林水産消費技術センター横浜センター湯川所長、「マリンビタミンの効用 EPA、DHAの利用および機能性における最近の動向」と題して、東京水産大学大学院水産学科研究科矢澤教授の講演が行われました。

湯川氏は、今後の食品管理の手段として関心が高まっているトレーサビリティに関して今後食品業界において必要となると説明し、また、今年5月15日に改正された食品衛生法での業界が取り組むべき姿勢について述べました。

矢澤氏は、魚や海藻などの水産物が有するビタミンやミネラルを総称してのマリンビタミンが天然の健康食品であり近年注目を集めていると説明し、その代表であるEPA、DHAを取り上げて研究開発、利用動向や効用などについて述べました。

4. 夏休み親子水産教室等開催のお知らせ

県では、1876年8月21日に当時の静岡県と浜松県が合併し、現在の静岡県となったことを記念して、8月21日を県民の日として各地区でイベントを開催します。水産関係では夏休み親子水産教室等が次のとおり開催されますのでお知らせします。

<下田の磯を探検しよう> = 県水産試験場伊豆分場主催 日時：平成15年8月28日(木) 午前10時～午後3時 内容：当分場の研究紹介、施設の見学、磯の生物の採集と観察等(雨天時は海藻のしおり作り等を予定) 対象：小学生と保護者 問合せ：TEL 0558-22-0835

<浜名湖ふれあいウオッチング> = 県水産試験場浜名湖分場主催 日時：平成15年8月21日(木)午前10時～午後3時 内容：うなぎの給餌体験、うなぎの話、浜名湖の生物観察 対象：小学生と保護者 問合せ：TEL053-592-0139

<駿河湾体験航海> = 県立焼津水産高校主催 日時：平成15年8月10日(日)午前9時～午後3時 内容「実習船やいづ」による体験航海 対象小学生以上70歳以下の方(小学生は保護者同伴) 定員：50人(抽選) 参加費：1,000円 締切：平成15年7月10日(木) 申込：往復はがきに住所・氏名・電話番号・性別・年齢を記入(1家族1枚) 問合せ：〒425-0026 焼津市焼津5-5-2 TEL054-628-6148

5. 「全国漁業協同組合学校あんない」パンフレット作成

漁村教育会では、このほど「全国漁業協同組合学校あんない」のパンフレットを初めて作成しました。

パンフレットには冒頭、植村正治校長(全漁連会長)から「漁協合併が進む中で、これからの漁協・漁村で活躍しようとする希望と意欲ある若人が本学に入学することを希望する」という挨拶が掲載され、就職状況 取得可能な資格 専門的で実践的な授業内容 実体験で学べる漁協実習など 非常に分かりやすい構成となっています。

このパンフレットは漁協系統団体の全国唯一の教育機関である同校の認知を広めるため約3,000部を発行し、今後全国の関係各所や水産高校などに配布される予定です。

問合せ：全国漁業協同組合学校 = 〒277-0854 千葉県柏市豊町1-4-5 TEL04-7144-8127

6. 諸会議・日程(7月8日(火)～7月21日(月))

- 既報分省略 -

7月18日(金) 中部太平洋旋網漁業協会 = 通常総会 (伊豆長岡町・三溪園)

1. 「県密漁防止対策協議会」を設立

後を絶たない密漁から水産資源を守ろうと、本会では昨年の漁協組合長会議の決議を受けて、6月27日に県行政、取締機関の参加を得て、「県密漁防止対策協議会」の設立会議を開催しました。

会議は設立発起人を代表して県漁連大崎専務より協議会設立の趣旨説明があり、続いて竹内県水産総室長と花澤清水海上保安部警備救難課長から発足にあたっての激励の挨拶がありました。

さらに、県水産試験場伊豆分場長谷川雅俊主任研究員より「南伊豆におけるアワビ漁業に匹敵する密漁の実態 今こそ密漁対策を」と題する記念講演があり、10年前には100トン近かった県内のアワビの漁獲量が、近年では約1/3に減少し、南伊豆地域のアワビの密漁が漁獲量に匹敵する規模で行われている可能性が指摘されました。

続いて議事に入り、協議会規約の承認、委員・幹事の選任を行い、副会長に南伊豆漁協の土屋組合長が任命されました。また、平成15年度の事業計画と予算が承認され、初年度の活動としては、密漁防止体制の整備と情報交換を行い、密漁防止対策講習会の開催や密漁の撲滅を目指した啓発活動を推進することが確認されました。

2. 「海の子フェスタ2003」11月16日 静岡市清水地区で開催決定

本会では、去る6月27日第1回海の子フェスタ実行委員会並びに幹事会を開催し、海の子フェスタ2003の実施計画を承認しました。開催内容は次のとおりです。

開催目的：水産資源は豊かな海からの恵みであり、この海の恵みを将来に向かって持続的に利用していくために必要な環境保全と資源管理の重要性を、子供たちが学習し理解していく機会を提供し、静岡県水産業の発展を期する。

大会開催事業 開催日：平成15年11月16日(日) 開催場所：静岡市清水日の出町清水マリンパークイベント広場 内容：記念式典・展示・即売・稚魚放流体験・アトラクション など

体験学習事業 海の寺子屋：小学校へ講師を派遣し、海や魚・資源管理や環境保全について教える 海の探検隊：地元漁協の協力を得て、漁業体験学習を行う(ヒラメ養殖体験・地引網体験・シラス船曳網体験 など) 海の子の作品展：海や漁業などの題材や環境保全・資源管理などのテーマで絵画を募集し、大会当日展示する。

「マリンエコキッズクラブ」の運営：子供たちに学校や漁協を通じて各種イベントの情報提供を行うほか、環境保全や資源管理の取り組みを紹介する。また、体験学習に参加した子供たちからは、絵画や作文、写真、メールなどで自由に活動報告をしてもらう。

3. 水産加工セミナー開催される

県では去る6月24日第35回水産加工技術セミナーを開催しました。

セミナーは、県水産試験場で約90名の水産加工関係者等が出席して開催され、始めに